

気象衛星に関する海外調査計画概要

気象衛星計画調査団

1. 調査目的

GARP計画参加の国際的要請に基づき、わが国の気象衛星開発、打上げ計画立案に資するため、欧米における気象衛星計画の実態、GARP計画の推進体制等を調査する。

2. 調査期間

昭和47年6月12日～6月25日(14日間)

3. 調査先

- (1) アメリカ 国務省
米国航空宇宙局(NASA)
商務省海洋大気局(NOAA)
関係会社
- (2) フランス 欧州宇宙研究機構(ESRO)
宇宙研究本部(CONES)及び同プレテニー
センター
関係会社
- (3) スイス 世界気象機関(WMO)、合同組織委員会
(JOC)

4. 調査団の構成

宇宙開発委員会委員 網島 毅
 科学技術庁研究調整局宇宙開発参事官 市瀬 輝雄
 科学技術庁調査員(経済団体連合会開発部調査役)
 房野 夏明

通商産業省

(人選中)

気象庁次長

山本 守

気象庁総務部企画課気象衛星準備室長

渡辺 和夫

宇宙開発事業団理事

野島 正義

宇宙開発事業団システム計画部長

黒田 泰弘

宇宙開発事業団総務部次長

古谷 綱博